

授業概要

社会心理学は、人と社会の関わりにおける様々な現象を心理学的に解明しようとする学問である。それは、私たちが身近な現象、様々な事件や社会的問題について考える上でも役立つものである。本授業では、社会的認知、感情、態度と説得、自己に関する社会心理学の基本的な概念を学び、日常生活における現象や体験と結び付けながら理解できるようになることを目指す。

授業計画

第 1 回	ガイダンス
第 2 回	社会心理学とは何か
第 3 回	社会心理学の方法論
第 4 回	社会的認知 (1) 印象形成
第 5 回	社会的認知 (2) ヒューリスティックス
第 6 回	社会的認知 (3) 原因帰属
第 7 回	感情 (1) 感情機能
第 8 回	感情 (2) 認知的評価
第 9 回	感情 (3) 気分一致効果
第 10 回	態度と説得 (1) 認知的均衡理論、認知的不協和理論
第 11 回	態度と説得 (2) 説得と態度変化
第 12 回	態度と説得 (3) 態度とメディア
第 13 回	自己 (1) 自己概念
第 14 回	自己 (2) 社会的比較
第 15 回	自己 (3) 自尊感情
第 16 回	定期試験

到達目標

社会心理学の基本的な概念を学び、日常生活における現象や体験と結び付けて理解できるようになる。

履修上の注意

- 1、20 分以上の遅刻は欠席扱い、遅刻 3 回で 1 回の欠席とする。リアクションシートの未提出は欠席とする。
- 2、全ての授業でリアクションシートの提出を求め、翌週の授業開始時に講師がフィードバックする。
- 3、許可の無い限り、機器の如何にかかわらず授業内容の撮影・録音を禁ずる。
- 4、グループワークを用いる予定であるため、遅刻・欠席しないようにすること。
- 5、後期開講予定の社会心理学 II と合わせての履修が望ましい。

予習・復習

授業計画を参照し、各自予習復習を行うこと。自身の学びを振り返るためのノートの作成があることが望ましい。

評価方法

成績評価の基準：リアクションシート (40%)、定期試験 (60%) で評価する。定期試験は、穴埋め式・論述式で行う予定である。詳細は授業内で提示する。

テキスト

各授業のパワーポイント資料。その他のテキストについては、授業内で指示する。